



平成 28 年 6 月 27 日(月)
愛知県立大学情報科学部
担当 学務課(情報科学部担当)
電話 0561-76-8826

“情報技術で世界と戦える愛知”を創る拠点
愛知県立大学に「次世代ロボット研究所」開設
【報道機関用施設公開・デモンストレーションのご案内】

愛知県立大学は、次世代ロボットの研究拠点となる「次世代ロボット研究所」を開設しました。本学が保有する世界トップレベルの 2 つの技術 (ITS、Robotics) のシナジー効果で、情報技術をベースとしたモビリティ、ロボット分野に特化した研究拠点を構築していきます。常に時代を先取りした研究や実験、教育を行えるよう、拡張性を備えた専用の施設です。本研究所での研究と教育を通じて、また地域の産業とも手を携えながら“情報技術で世界と戦える愛知”の実現に貢献していきます。

このたび、**報道機関用施設公開・デモンストレーションを行います**ので、ぜひご取材いただければと思います。



【施設公開・デモンストレーション】

日時 平成 28 年 7 月 11 日 (月) 午後 0 時 30 分から午後 2 時 00 分

場所 愛知県立大学長久手キャンパス 次世代ロボット研究所 (長久手市茨ヶ廻間 1522-3)

説明者 愛知県立大学 情報科学部長 村上和人教授

※ デモンストレーション時には本学学生もロボット等の操作をします。

※ 当日は、上記時間以外も撮影・スタッフによる説明対応をさせていただきますので、ご連絡いただければと思います。

次世代ロボット研究所の概要

構造：鉄筋造2階建 建築面積：731.46㎡ 延べ床面積：992.13㎡ 竣工：平成28年3月

【経緯・趣旨】

本学には、情報科学部設立以来、続けてきたモビリティや ITS 分野の研究とロボカップ（2014年世界大会3位、日本大会連続優勝の実績）に代表されるロボティクス研究の蓄積があります。次世代ロボット研究所は、情報科学をベースにした世界最高水準のロボット研究拠点となることを目指しています。

私たちは、「複数のロボットで何が実現できるか」という視点でチャレンジングな研究を進めています。その先にあるのは、人とロボットが共生する社会。産業界のみならず、各家庭にロボットが何台も、という時代もそう遠い未来ではありません。

ロボット同士の関係には、認識・通信・制御が高いレベルで要求されます。そこに私たちが長年蓄積してきた情報科学の技術が生きています。ロボットは、計画通りに（プログラムした通りに）動きますが、人間は状況や気分によって、不確実な動きをします。

人とロボットがコミュニケーションするには、まずはロボット同士で協調でき、関係できる技術の確立が必要となります。

人とロボットの共生社会では、利用者に合わせたロボットを開発する人材育成も必要となります。最先端の技術を知り、よい研究をする、そして次世代へ、未来へとつなげていく。そういう未来志向の循環が生まれる場所としてこの次世代ロボット研究所を開設しました。

【施設の特徴】

- ・ アリーナ（縦16m×横28m×高さ8.5m）：広大な実験スペースにより、ロボット、モビリティ、AGV（無人搬送車）を搬入した実証実験が可能。高天井を活かした屋内でのドローン研究も可能。
- ・ RGB 可変ライト：光の三原色を調整し、様々な照明環境を創出できる最新の照明施設。天候や照明が変化した場合など、ロボットの実運用時における認識機能の確認が可能。
- ・ 天井に固定したロボット認識カメラ：常時ロボットの関係機能の研究が可能。
- ・ 3Dセンシングカメラ：レーザ光により、空間内の物体を3次元的に計測できる装置。4箇所からの計測により、ロボットや人の正確な形状の把握が可能。ロボットや人の行動計測や分析に利用。

同日開催（こちらをご取材いただけます）

あいちロボット産業クラスター推進協議会 第5回 製造・物流等分野ロボット導入実証ワーキンググループ

- ・ □日時：平成28年7月11日(月) 午後3時から午後5時15分
- ・ □場所：愛知県立大学 長久手キャンパス K棟（学術文化交流センター）地下1階 多目的ホール
- ・ □内容：事例紹介「IoT時代に対応したこれからのものづくり」（ファナック株式会社 ロボット事業本部 技師長 滝澤克俊氏）
講演「人工知能研究の最前線～産業・社会での活用に向けて」（中京大学人工知能高等研究所 所長 奥水大和氏）
取組紹介「愛知県立大学情報科学部の取組について」（仮題）（愛知県立大学情報科学部 学部長 村上和人）
参加者による「次世代ロボット研究所」見学 など
- ・ 参加対象者：あいちロボット産業クラスター推進協議会会員
- ・ 事務局・問合せ先：愛知県産業労働部産業振興課次世代産業室 次世代産業第二グループ

TEL052-954-6352

(参考)

平成28年6月27日(月)
愛知県産業労働部産業振興課
次世代産業室 次世代産業第二グループ
担当 古田、都筑 内線 3395、3396
ダイヤルイン 052-954-6352

あいちロボット産業クラスター推進協議会 第5回 製造・物流等分野ロボット導入実証ワーキンググループを開催します

愛知県では、産学行政が連携しロボットの新技术・新製品を創出し続け、この地域を世界に誇るロボット産業拠点として発展させることを目指し、平成26年11月に「あいちロボット産業クラスター推進協議会」を設立しました。また、ロボットの開発側と利用側双方が参画し、製造や物流等の現場へのロボット導入実証を促進するために、名古屋工業大学大学院の梅崎太造教授^{うめざきたいぞう}を座長として「製造・物流等分野ロボット導入実証ワーキンググループ」を立ち上げ、これまで4回開催してきました。

この度、以下のとおり第5回のワーキンググループを開催しますので、ぜひ御参加ください。

なお、本ワーキンググループは、本協議会会員を対象としており、同会員については、ロボットの開発又は利用に関心がある企業や大学、団体等の方々を対象として、現在募集中です。

1 名称

あいちロボット産業クラスター推進協議会
第5回 製造・物流等分野ロボット導入実証ワーキンググループ

2 日時

平成28年7月11日(月) 午後3時から午後5時15分まで

3 会場

愛知県立大学 長久手キャンパス
K棟(学術交流センター) 地下1階 多目的ホール
(愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522番3)

4 参加対象者

あいちロボット産業クラスター推進協議会の会員

入会方法は協議会ホームページを御覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/sangyoshinko/jisedai/robot/>)

5 定員

80名（申込先着順）

6 内容

(1) 事例紹介

「IoT時代に対応したこれからのものづくり」

ファナック株式会社 ロボット事業本部 技師長 たきざわかつとし 滝澤克俊 氏

(2) 講演

「人工知能研究の最前線～産業・社会での活用に向けて」

中京大学人工知能高等研究所 所長 こしみずひろやす 輿水大和 氏

(3) 取組紹介

・「愛知県立大学情報科学部の取組について（仮題）」

愛知県立大学情報科学部 学部長 むらかみかずひと 村上和人 氏

・次世代ロボット研究所等施設見学

(4) その他

7 参加費

無料

8 参加方法

参加申込書に必要事項を記入し、下記の申込先まで、FAX 又は E-mail にて御提出ください。（参加証は発行いたしません。定員超過により申込みをお断りする場合以外は、御連絡いたしません。）

9 申込期限

平成28年7月4日（月）（定員になり次第締め切ります。）

※開催案内チラシ・参加申込書は、次のウェブサイトから参照できます。

URL <http://www.pref.aichi.jp/sangyoshinko/jisedai/robotseizoubuturyu5.html>

問合せ・申込先

愛知県産業労働部産業振興課次世代産業室

次世代産業第二グループ

〒460-8501 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

TEL：052-954-6352 FAX：052-954-6943

E-mail：jisedai@pref.aichi.lg.jp